

# 應用地震學



物部長穗著

東京

常磐書房版

注意 本編は応用地震學と稱するが、紙面の都合上土木  
工事耐震學に地震の簡單なる説明を添えたものに  
過ぎない。

## 目次

第一章 地震 .....	1
〔1〕 地震並にその原因 .....	1
〔2〕 地震動及び震源 .....	3
〔3〕 地震計 .....	8
〔4〕 地震の頻度並に餘震 .....	13
〔5〕 過去の大地震 .....	16
〔6〕 大地震の分布並に地震帯 .....	19
〔7〕 地震に伴ふ地形變動と地塊運動 .....	22
〔8〕 地震の前兆 .....	26
第二章 震害 .....	28
〔9〕 地變及び津浪 .....	28
〔10〕 家屋の震害及び火災 .....	32
第三章 地震の強さ .....	37
〔11〕 地震の加速度及び震度 .....	37
〔12〕 震度の推定 .....	41
〔13〕 震度推定法の理論 .....	44
〔14〕 地盤と地震の強さ .....	50

第四章 地震時に於ける土壓 .....	56
〔15〕 斜面の安定 .....	56
〔16〕 地震時に於ける土壓 .....	58
〔17〕 抵抗土壓及び地盤の支持力 .....	78
〔18〕 水中に於ける土壓 .....	83
第五章 地盤の耐震性 .....	85
〔19〕 基礎地盤の滑出 .....	85
〔20〕 築堤の耐震性 .....	92
〔21〕 河岸及護岸石垣 .....	96
〔22〕 堰 堤 .....	99
〔23〕 地下埋設物 .....	103
第六章 擁壁及岸壁の耐震 .....	111
〔24〕 擁 壁 .....	111
〔25〕 岸 壁 .....	125
〔26〕 矢板岸壁 .....	134
第七章 橋脚及橋臺の耐震 .....	139
〔27〕 橋脚及橋臺 .....	139
〔28〕 橋脚の耐震計算 .....	142
〔29〕 橋臺の耐震計算 .....	147
〔30〕 井筒基礎の耐震計算 .....	151
第八章 弾性構造物の耐震 .....	158

〔31〕 塔狀構造物 .....	158
〔32〕 橋體の耐震 .....	166
〔33〕 載荷せる構造物の耐震 .....	171

——(目 次終)——